

クールジャパンのルーツをたずねて

—江戸庶民の楽しみ—

日時：10月8日（金）～11月4日（木）10時～17時 （入場無料）
会場：東北大学附属図書館本館 1階展示室 問合せ先：TEL 022-795-5911（代）
〒980-8576 仙台市青葉区川内 27-1

現代日本のマンガやアニメ、ゲーム、アイドル、映像やアートといった大衆文化、ファッションや日本食などの生活様式は、「クールジャパン」（カッコいい日本）と称されて世界的に注目を集めています。これらのルーツをたどると、江戸時代に庶民が育んだ文化にさかのぼることができるのではないでしょうか。

江戸期の庶民向け絵本や絵巻物、歌舞伎の役者絵をはじめとした興味深い展示資料を通じて、当時の文化や街の様子に思いを馳せてみませんか。

読

む <第一部>

文章だけでなくイラストも活用した出版物が登場。多くの人に読まれるようになりました。



修紫田舎源氏/柳亭種彦撰 歌川国貞画

観

る <第二部>

江戸庶民が愛した物語世界への誘い。その創造力と表現技法のすばらしさをご覧ください。

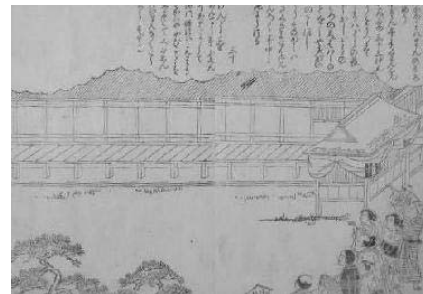


百鬼夜行

歩

く <第三部>

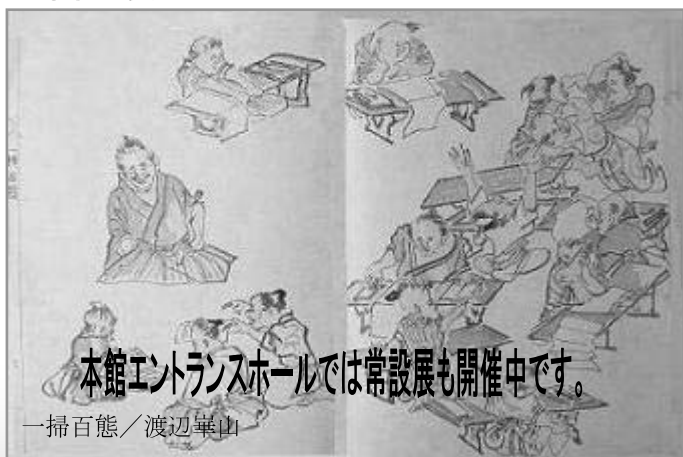
生活が向上し活気ある文化が誕生。庶民は平和な社会でどのように行動したのでしょうか。



絵本続江戸土産/鈴木春信画

関連展示

<マンガ的表現のルーツをたずねて>



本館エントランスホールでは常設展も開催中です。

一掃百態/渡辺崋山

近代マンガの多種多様な表現をたどって古典資料を中心に展示しています。マンガの世界がいかに想像力が豊かで生き生きとした自由な空間であるかをお楽しみください。

記念講演会

10/16(土) 13:30~15:30

演題：「江戸小説の創り方
—一曲亭馬琴『高尾船字文』の場合—」

講演者：石川 秀巳 氏
(東北大学大学院国際文化研究科教授)

(内容紹介)

『南総里見八犬伝』の作者の読本第一作が、伊達騒動の実録や歌舞伎・浄瑠璃、奥州に関わる説話を『水滸伝』の枠に流し込んでできていく様子を解説していただきます。

会場：東北大学附属図書館本館 2号館
4階会議室 (入場無料)

☆当日は正面玄関前から案内表示に従ってお進みください。

